

新体育館の実施設計における基本設計からの変更事項(案)について

平和の森公園新体育館整備事業の実施設計業務にあたり、新体育館部分における基本設計からの主な変更事項について、以下のとおり報告する。

1 主な変更事項(案)

	項目	基本設計	実施設計	変更理由
1	メインアリーナ 床材	長尺弾性塩ビ シート	木床 ※サブアリーナ は長尺弾性塩ビ シート	ボールのバウンドを伴う競 技(テニス、バスケットボ ール等)により適した木床 をメインアリーナに採用 し、クッション性による足 腰への負担軽減や転倒時の 安全性に利点のある長尺弾 性塩ビシートはサブアリー ナに採用することで、より 多様な用途に対応するため
2	多機能トイレ 設置数	2階 2ヶ所 3階 1ヶ所	2階 3ヶ所 3階 2ヶ所	利便性向上のため
3	サブアリーナの バスケットゴール 設置方法	壁付け折畳式	移動式	公式競技(バレー、バトミ ントン)に対応するため
4	サブアリーナの 広さ	22m×38m	21m×38m	移動式バスケットゴールを 収納するための倉庫拡大
5	下水熱利用ポン プ室設置場所	下水道処理施設内	体育館地下2階	ポンプ室を体育館側に設置 することで、維持管理を容 易にするため

2 今後のスケジュール(予定)

平成29年 7月 都条例に基づく近隣関係住民説明会
 9月 工事説明会開催
 10月 準備工事着工
 平成30年 1月 本工事着工
 平成31年12月 工事完了